

片桐敏榮 坂西哲昌 弁護士 の
法律事務所



生産者通信

NPO法人
米ニケーションセンター
定価 100円(送料込)

農家の法律相談

第3回



【回答】
1 野鳥も飼われている鳥と同じように、寿命、環境の変化、餌がとれない、事故など様々

【質問】
我が家の農地でオオハクチョウや渡り鳥が死んでいました。鳥インフルエンザなど心配ですが、どうすればよいでしょうか。保健所などに届ける必要があるのでしょうか。

な原因で死亡します。野鳥が死んでいても、直ちに鳥インフルエンザを疑う必要はないと考えられます。また、これまで鳥インフルエンザウイルスが野鳥から人へ感染した例はないとされています。もつとも、野鳥は鳥インフルエンザ以外にも様々な細菌や寄生虫をもつて

合には、以下の点に注意して処分する必要があります。
①死亡した野鳥やその排泄物に触れる場合は手袋等を着用するなどし、素手で触らずにビニール袋に入れ、きちんと封をして、一般ごみとして処分する。
②もし死亡した野鳥やその排泄物に触れた場合には、念のため速やかに手洗いとうがいをする。
③発熱等健康状態に異常がある場合には、速やかに医療機関を受診し、死亡した野鳥等に触れたことを医師に伝える。

2では、死亡した野鳥を農地で見つけた保健所や市役所に届けると処分してくれませんか、農地は私有地です。では保健所や市役所でもつとも、野鳥が同一場所で複数死んでいる場合や同じ場所でも次々と連続で死んでいるような場合は、お近くの農地振興課に連絡してください。また、お近くの農地振興課に連絡してください。また、お近くの農地振興課に連絡してください。

プロフィール

弁護士 坂西 哲昌
(片桐敏榮法律事務所
(三条市)所属)



新潟県燕市出身
平成19年日本大学大学院法務研究科卒業
平成21年弁護士登録
(有)エコ・ライス新潟取締役

米どころ新潟で日本一の農業派弁護士を目指す、悩める農家の味方。剣道三段。竹刀の代わりにペンと鎌で問題を解決。農家の皆さま、法律相談などお気軽にお越しください。詳細はホームページで。

◇ ホームページアドレス ◇◇◇◇◇
<http://nttbj.itp.ne.jp/0256347731/index.html>

ご相談受付中!

「坂西哲昌弁護士の農家の法律相談！」

農業に関する疑問点や相談事など、どんな些細なことでもお答えします！秘密厳守、実名は伏せて掲載いたします。

お問い合わせ

0258-66-0070

26年産米

- 高アミロース米(加工米) 生産者募集中!
- ゆきの精・種子あります!